

# 常盤の翠

志・実・録

発行

令和3年6月23日

鹿児島市立伊敷中学校

## 子供を幸せに導くための秘訣 校長 河瀬 雅之

50mほど離れたところから、私を見つけて立ち止まるところまで、多様な価値観を認め、個性を伸ばすことが大切です。子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。

「未来の姿」を見た気がしました。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。

「未来の姿」を見た気がしました。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。

○爽やかな挨拶ができたか

④③②① 交④③②① 交④③②① 交④③②① 交④③②① 交④③②① 交④③②① 交④③②① 交④③②① 交④③②① 交④③②① 交④③②①

「未来の姿」を見た気がしました。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。

「未来の姿」を見た気がしました。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。先生は、子供が「自分で決めたこと」を達成したときに、本当に喜ぶ姿を見ることができれば、それは素晴らしいことです。

# 学年弁論大会

六月十四日（月）、学年弁論大会が行われました。環境問題に関すること、平和問題に関すること、日頃の学校生活に思いや考えを、中学生は様々なことに疑問を感じ、自分なりに身振り手振りを交えたりして表現しました。皆、抑揚を付けた表現が、熱心に自分の思いを伝えようとしていました。大会なので順位は付きませんが、どの生徒も、立派に分かりました。文化祭で発表をすることを楽しみにしていた生徒も、最優秀賞の生徒は文化祭で発表をしました。楽しみに踏んでいます。

- 1年生 弁士と演題●●
  - 1組 河村 花菜 「本を読む」
  - 2組 中山 愛彩 「私たちにできるSDG s」
  - 3組 川路 綾乃 「最近の言葉の影響は？」
  - 4組 峯苦 晃汰 「教室ってどんなところ？」
  - 5組 益満 大和 「ただ継続するだけでは」
  - 6組 春日 隆之介 「ミヤンマーと日本に暮らして」
- 2年生 弁士と演題●●
  - 1組 柏木 結衣 「四つ葉のクローバーから『幸せ』を学ぶ」
  - 2組 芹ヶ野 結惟 「生きる理由」
  - 3組 田代 紅愛 「I will just be my self」
  - 4組 脇田 萌羽 「みんなが自分らしく」
  - 5組 馬場口 彩音 「名言をもつことで」
  - 6組 鋸田 結月 「大切なこと」

- 3年生 弁士と演題●●
  - 1組 田平 薫 「奇跡の星『地球』」
  - 2組 野添 遥香 「争いをなくすには」
  - 3組 豊田 芽生 「同居孤独死に学ぶ」
  - 4組 増田 彩羽 「もし自分だったら…」
  - 5組 榊 千代 「意識を変えてみよう」
  - 6組 末永 蓮 「日本メディアの『闇』」



# 公立高校説明会

六月三日、四日（金）の両日、公立高等学校説明会が行われました。どの生徒も背筋を伸ばし、真剣に説明を聞きました。自分の目標とすべき高校は決まりましたか？もうすぐ夏休みが始まります。「夏は入試の天王山」と言われます。受験でも良い結果を残せるという意欲を持って、夢実現に向けて、全力で頑張ってください。伊敷中の先生はみんな、頑張ってください。



# 市郡総体開催

今月、三年生が引退をかけた市郡総体が開催されました。これまでの習の成果を発揮するために、これまでの全力でプレーしていただきました。そして、引退となった生徒もいますが、惜しくも引退と外にも多くのことを学ぶことができました。その経験を、次は他の場面でも生かしてください。そして、県大会を決めた皆さん。県大会での皆さんの活躍を信じ期待しています。最後まで勝利を信じ頑張ってください。



## 7月の主な行事予定

- 1日 読み聞かせ(2年生)
- 2日 授業参観 情報モラル講演会 学年・学級PTA
- 9日 音楽コンクール
- 10日 第1回資源回収
- 15日 読み聞かせ(3年生)
- 20日 1学期終業式 大掃除
- 21日～30日 家庭訪問 三者面談

## 「たくさんの方に感謝」

—第70回研究公開—

教頭 川畑 勇司

今年の研究公開はいろいろな意味で特別でした。第70回という節目の公開であり、新型コロナウイルス感染症の対策を万全にして実施する2年越しの公開でもあり、個人的には伊敷中職員として携わる10回目の公開ともなりました。

伊敷中の研究公開といえば、県内外から先生方が400名以上集まり、喫緊の課題となっているテーマについて、一年をかけて研究実践してきたことを授業を通して公開してきました。伊敷中の生徒の実態を踏まえた課題解決のための実践研究です。

参観された先生方が見に来られるのは、授業だけではなく、授業中生き生きと発表する生徒の姿、生徒の手で工夫を凝らした学級経営、休み時間に元気にあいさつする様子、積極的に自治活動が行われている生徒会等、伊敷中学校の全てを御覧になり、生徒の凛とした姿に感動した、とても参考になったなどの感想が例年山ほど寄せられています。それと併せて保護者の皆様の駐車場や受付、接待などの姿にも、とても感動されています。

コロナ対応で変更を余儀なくされた、今年の特別な研究公開が終わりました。そこで寄せられたのも、やはり、生徒や保護者の皆さんの姿に感動したとの感想ばかりでした。生徒に力を付けるためには、どうすればよいだろうかと試行錯誤しながら進めてきた研究に、一杯の姿で応える生徒、そして普段から協力を惜みず、忙しい中お手伝いくださる保護者の方々、そんな多くの人々に支えられて研究公開は実施できていることにあらためて感謝いたします。本当にありがとうございました。

これから来年の公開に向けて新研究がスタートしますが、早くコロナが終息し、来年の公開が、通常どおり開催できますことを心から願っています。